

風"s・風のたよりオンライン版

2001/8/24 No.52

風のたより52号

■全くの、久しぶりの講義を受けました!

愛知淑徳大学の夏期集中講座8月6~8日の3日間9時10分~4時半の4時限授業に参加しました。講師は松井やよりさんです。彼女は、33年間朝日新聞の記者。80年代シンガポール駐在の間にアジア各国をまわりアジア全体を自分の目で見、著書も「女たちがつくるアジア」「グローバル化と女性への暴力ー市場から戦場まで」など多数あり、NGO(非政府組織)「アジア女性センター」、「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク(VAWW-NET)ジャパン、「JFCネットワーク」の代表を務め、2000年12月東京で民衆法廷「日本軍性奴隷を裁く女性国際戦犯法廷」を被害国とともに主催。たっぷり松井さんの話が聞け、また彼女に出会えた喜びがまだ心のなかにひたひたと漂っています。ひたむきな生き方をしている人に出会える幸せを感じた夏です。このときの内容を、いずれ報告が出来たらと思っています。

■「いのちのアトリエ」再び!

8月13日金曜日名古屋駅から朝7時7分の新幹線に乗って、東京経由東北新幹線で山形県の米沢に向かう。米沢から普通電車で1時間ほどの小国に着いたのは午後1時半ごろ。車で迎えに来てもらって大谷ゆみこさんの「いのちのアトリエ」に着いた。昨年訪れた5月と違い、大きな3階建ての木の家のベランダには、ヘチマが葉を広げていた。部屋に入り、ベランダからゆったりとした気分で眺めていたら、つるのカーブがくるんととてもかわいく、よくまいているなあという感心した。身近にあるものにしっかり巻きつきながら進む。なかには木のすき間に入り込みあるのもある。その行き先が気になる。そんなヘチマにつるに目がいくのも、山に囲まれたゆったりとした環境だからでしょうか……。循環型の暮らしを実践する大谷ゆみこ子・郷田和夫さんたちの作り上げた(今も作りつつある)家「いのちのアトリエ」で夏の3泊4日を過ごしました。

■アブの大群

着いたその日の夕方、山や川を前に温泉につかりました(5月にその温泉を訪れた時

は雪が残る風景に桜が咲いていて、その木の下でお弁当を広げました)。今回は、お弁当を食べるために広げた青いシートに、アブの大群が押し寄せ、暮れかかった山里での夕食はままならず、車へ逃げ込み移動しながらおにぎりや、高野豆腐の煮物、ナゲット、漬物などほおぼりながら1時間かかって戻りました。

■寝っころがって見る花火

2日目は花火。なんと公園でシートを広げて寝っころがってもまだまだ広い空き地の広がる公園です。大きく大きく、前にまた真上に展開する花火は、20数年ベランダから見慣れた矢田川の花火と違っていた。寝っころがって見ているうちに、いつしか眠って.....、1時間の花火は終わった。

■生の歌と太鼓と桜の木

3日目、な~んとこの盆踊りがすごい。過疎の村に大谷一家6人が引っ越してきてから何年ぶりに復活したとか「風の家族(5年の日々の生活を納め編集された)」のビデオで言っていた。その盆踊りは、生の歌と太鼓で桜の木を中心に踊るのです。当方大人子供半々くらいの20数名、村の人も同じくらい。そんな小さな盆踊りの上に広がる空は星がいっぱい。これまた広げたシートに寝っころがり、まさに真上に光る1つの星と私は話をした。今の私の抱える問題をさらりと告げたのかもしれない。ともかく見守ってね..という思いで私はその星を意識して語りかけた。ビールも入っていたのでもう終わりに眠くなりながらも、さあ最後の一曲(といっても同じ曲でこれで2回目)と踊った。

■プライベートプール

最後の日、午前中は川遊び。まるでプライベートプール。子供の背でも立てるほどのちょうどいい川のプールがあり、水は冷たいけれど慣れてくると潜ったりもした。水着を忘れたので大谷さんから借りて、ここ半年ほど泳いでいないストレスを少し解消。でも冷たい水には緊張した。来年の夏の夢はイルカと泳ぐこと。ある島で出来るそうです。

■ゆったりとした日々

この3泊4日はゆったりとした日々。セミナーもないので、朝の10時、夜の7時の食事、その間の2時のおやつを用意があるだけ。これも自由参加だがもちろん参加する。土間でカラコロ下駄を鳴らしながら、雑穀や野菜を料理していく。20数人

分の食事を作るから分量も分配もたいへんだ。子供たちが手伝ってくれる。また食べたら土間の流しまで運んで洗っている。作ることから参加し、メリハリのある食事時間もたらす彼らの食欲にも納得。大谷家の子どもたちの気配りのなか、宿泊にきている3~8歳ぐらいまでの他の子どもと一緒に子供集団で食べています。ここの子どもたちは、子どもらしい子ども集団で遊びまくっている!夜はあつというまに姿を消す。大人の時間が1階のテーブルを囲み始まる....。

■仕事モードにすぐ切り替わる!

こんな夏の休暇を過ごし、帰りは東京で1泊し、翌日はいくつかのフェア・トレードの団体をまわり仕入れをしてきました。東京泊の夜はもう体は仕事モードで、夜中に目が覚めなかなか眠れない....。体ってほんとうに正直だ。だからこそ、日常から体を離さなければ...と思います。

■車中での私は

1人の旅は快適です。移動の車中は私の心の部屋。普段おしゃべりの私はひたすら心の中で話します。今考えなければならぬいろいろなこと、家族の中のこと、仕事のこと、生活と仕事のバランスのことを、健康に死ぬにはどうしたらいいか.....などいろいろ考えました。皆様の夏休みはいかがでしたか?

■大谷ゆみこさんのプロフィール

大谷ゆみこさんのプロフィールと、未来食の紹介は[こちら](#)です。

■「あいち国際女性映画祭2001」へどうぞ

9月5日から始まる「あいち国際女性映画祭2001」前売り800円、是非お出かけください。

<http://www.pref.aichi.jp/joseicenter/>

風"sでチケット取扱中! 未来食おにぎり(580円)も販売中!
